

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	東京芸術大学と連携した、アートによる地域活性化事業
事業主体 (連絡先)	御牧ふれあいの郷づくり協議会
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,019,845 円 (うち支援金 : 750,000 円)

事業内容

1 地域資源を活用したワークショップの開催

① 地域の果物を利用したミックスジュースづくりワークショップ、
地域で採れる果物(ぶどう、巨峰、りんご、みかん、トマト、野菜など)を使ったミックスジュースづくりワークショップを開催。ミキサーを合体させた自転車を作り、自分たちの手でジュースを作る体験を提供した
現地事前調査、準備、話し合い(6月20~21日、8月17~22日、他)、
ワークショップ、展示会(準備10月5日~9日、展示会10月10日、10月11日)



【アート自転車でサイクリング】

② アート自転車でサイクリング

地域をサイクリングで回る。チェックポイントを設定し、チェックポイントでは芸大生の製作した地域の特徴(風、田んぼ、オオルリソジミ、ため池、他)を模したプレスレットを配布。地域の
現地事前調査、準備、話し合い(6月20~21日、8月17~22日、他)、
ワークショップ、展示会(準備10月5日~9日、展示会10月10日、10月11日)



【音楽ワークショップ】

2 地域住民と芸大が連携して企画、実施する音楽演奏会の開催

- ① 音楽ワークショップ (8月5~6日、12月12日)
北御牧中学校の生徒を中心に、芸大学生による演奏指導、交流会を兼ねたWSを開催。東御市出身の大学生と中学生の交流を行った
- ② 音楽演奏会 (12月12日)
ケアポートみまきにて、住民を対象とした演奏会を開催。

【目標・ねらい】

- ① 地区にある様々な地域資源を活用した活性化事業を行う
- ② 地域住民の参画や地域活動への関心を誘う
- ③ 地域外の人々との交流の場をつくる
- ④ 今後も継続していく、地域活性活動のきっかけとする

事業効果

- ① 地区にある様々な地域資源を活用した活性化事業を行う
地域で見過ごされてきた資源、(景観、食べ物、風土)などを、魅力あるものとして来場者や現地住民へ提示することができた。
- ② 地域住民の参画や地域活動への関心を誘う
ワークショップと、火のアートフェスティバルでの発表を合わせると、延300人を超える参加があった。中学校での演奏指導では、延25名の生徒と大学生の交流の機会を作った。音楽演奏会では100名以上の方に演奏を聞かせることができた。準備をする際は住民の自発的な参画もあり、住民自身の地域活動への関心を高めることができた。
- ③ 地域外の人々との交流の場をつくる
上記以外に日程も、学生が自主的に現地に入り、住民との交流や現地調査を行っていた。住民から学生が地元の家合やイベントへ呼ばれるようになるなどの交流も始まっている。一方で、学生と住民の交流に終始してしまい、大学の持つノウハウ(アートプロジェクトの運営、実施、コミュニティー交流など)を十分に活かしていない点が課題として挙がっている。

※自己評価【B】

【理由】

地域の活性化に効果があった。地域外との交流という点では、改善点が見受けられるものの、住民の事業継続への気運は高まっている。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

④ 今後も継続していく、地域活性化活動のきっかけとする。

参加者へのアンケートでは、次回もやってほしいという声が多く聞かれた。また、準備に参加した住民からも、「来年は何をするのか?」という声が聞かれ、イベント継続への気運が高まっている。

今後の取り組み

住民の気運をより高め、住民自身が自主的に参加できるやりがいを見出し、今以上に多くの住民を活動に巻き込んでいくことが課題である。

今年度参加した学生からの提案で、28年度には、“東御アンデパンダン展”の開催を計画している。今年度の活動の中で発見した空き家やなど、今年の活動で利用できなかった地域資源を活用した取り組みとし、住民のやりがいを引き出していく中で、事業の拡大を目指す。

また、今年度の活動を通し、自主的に地域活動を始めようとする地域住民が表れている。そのような人々との積極的な協力も行っていき、地域主体のイベントとして継続していきたいと考えている。

サイクリングのように、ノウハウを蓄積していけるものについては、住民による継続的運用を目指す。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある